

第4回議会報告会「議員と話そう、みんなで話そう」 第2部意見交換まとめ

<2月2日（あきる野市役所）>

「議会に望むこと」グループ

- ・再質問の答弁時、時間をもったいないので、市側の席にもマイク設備があった方が良い。
- ・議会日より「ギカイの時間」について読むようにしているが、一般質問の内容が短すぎる。
- ・子ども議会を開催してほしい。

など

「これからの地域交通」グループ

- ・子どもは2人いるが可能な限り自立していきたい。自転車でもどこまでも行くが怪我等をすると乗れなくなる。そうするとバス停までも行けなくなり不安。
- ・普通のタクシーだと金銭的にそうそう使えない。これからのことを考えると福祉タクシーを使いたい。
- ・五日市線があるのだから、駅まで運んでもらう方法を町内会・自治会と一緒に考えてほしい。

など

「あきる野の魅力を生かしたまちづくり」グループ

- ・都内まで通勤するのは大変だが、秋留台地が広がり奥多摩の山並みが見渡せるあきる野の自然は素晴らしい。
- ・自然豊かなあきる野市の魅力を生かすには、活動団体を育てることが大切。市民活動をサポートする公的な仕組みを作るべきでは。
- ・豊かな自然環境を生かし、スポーツや音楽を通して豊かな心と体を育むことが、あきる野市の魅力につながる。

など

<2月7日（五日市地域交流センター）>

「議会に望むこと」グループ

- ・もっと活発な議論を議場でやってほしい。
- ・議会日より「ギカイの時間」を戸別配布してほしい。
- ・障がい者のために、映像に字幕を入れてほしい。

など

「これからの地域交通」グループ

- ・出かけられれば楽しいことがあるが、交通手段がない。とはいえ、土地を買ってまでその地から他へ出られない。
- ・膝などを手術して外出できず孤立する。施設などに入ることによって自治体の医療費等の負担も増える。食い止めるためには、外出できる施策を。
- ・ルートが決まっていて、バス停でなくとも、手を挙げると乗せてもらえるサービスを作ってほしい。

など

「あきる野の魅力を生かしたまちづくり」グループ

- ・魅力は東京でありながら自然が豊かなこと。町場はどこにでもある。多少不便でも身近に自然があることを選ぶ人は増えている。
- ・せっかく本物の山と川があるのに生かされてない。遊べない。きっかけ作りのための「山歩きコース」「川遊びスポット」ガイドがあるといいかも。
- ・障がいのある人も川に降りられる工夫があれば、障がい者向けの観光に役立つ。障がい者に優しいということは、高齢者にも子ども連れにも優しい。

など